小6理科 月と太陽 No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　太陽の表面を観察したときに見られる、まわりよりも温度が低いために黒いしみのように見える部分を何といいますか。

○ 黒点　○ クレーター　○ コロナ　○ プロミネンス

問2　月が太陽と同じ方向にあるため、地球から月がまったく見えなくなる状態のことを何といいますか。

○ 満月　○ 新月　○ 三日月　○ 半月

問3　地球から月を見たとき、月の明るく輝いて見える部分について、正しく説明しているものはどれですか。

○ 月が自分で熱を出して赤く燃えている部分。
○ 地球から見て、太陽の光が当たっていない部分。
○ 地球から見て、太陽の光が当たっている部分。
○ 地球の影が当たって暗くなっている部分。

問4　太陽の表面にある黒点が、まわりの部分よりも黒いしみのように見えるのはなぜですか。

○ 太陽の光がさえぎられてかげになっているため
○ まわりの部分よりも温度が高いため
○ 太陽の表面に大きなくぼみがあるため
○ まわりの部分よりも温度が低いため

問5　毎日、太陽が沈んだ直後に月を観察すると、月の形が大きくなるにつれて、見られる月の位置はどのように変わっていきますか。

○ 東の空から南の空、西の空へと変わっていく。
○ 西の空から南の空、東の空へと変わっていく。
○ 南の空から東の空、西の空へと変わっていく。
○ 毎日、同じ位置から全く動かない。

問6　月の表面の状態や光り方の特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

○ 全体が厚い氷でおおわれた固体で、自分から光を出して光っている。
○ 気体でおおわれていて、自分から強い光を出して光っている。
○ 冷たい水や空気でおおわれていて、太陽の光をすべてすいこんでいる。
○ かたい岩石や砂でおおわれた固体で、太陽の光を反射して光っている。

問7　月が、新月から始まって、三日月、上げんの月、満月、下げんの月、そしてまた新月というように、光っている部分の形が変わって見える現象を何といいますか。

○ 月の温度の変化　○ 月の表面の変化　○ 月の形の変化　○ 月の重さの変化

問8　太陽を直接見ると目をいためてしまうため、太陽を安全に観察するときに使う道具は何ですか。

○ しゃ光プレート　○ 虫めがね　○ 方位じしん　○ 温度計

問9　地球から見た太陽と月の大きさにあまりちがいがないのはなぜですか。

○ 太陽のほうが月よりも地球からずっと近い位置にあるから
○ 太陽のほうが月よりも地球からずっと遠い位置にあるから
○ 太陽と月は地球からまったく同じ距離にあるから
○ 太陽と月は実際の大きさがまったく同じだから

問10　地球から月を見たとき、月が光って見える方向には、何がありますか。

○ 北極星　○ 宇宙のちり　○ 太陽　○ 地球の影

小6理科 月と太陽 No.1

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 太陽の表面を観察したときに見られる、まわりよりも温度が低いために黒いしみのように見える部分を何といいますか。

- ● 黒点
- ○ クレーター
- ○ コロナ
- ○ プロミネンス

問2 月が太陽と同じ方向にあるため、地球から月がまったく見えなくなる状態のことを何といいますか。

- ○ 満月
- ● 新月
- ○ 三日月
- ○ 半月

問3 地球から月を見たとき、月の明るく輝いて見える部分について、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 月が自分で熱を出して赤く燃えている部分。
- ○ 地球から見て、太陽の光が当たっていない部分。
- ● 地球から見て、太陽の光が当たっている部分。
- ○ 地球の影が当たって暗くなっている部分。

問4 太陽の表面にある黒点が、まわりの部分よりも黒いしみのように見えるのはなぜですか。

- ○ 太陽の光がさえぎられてかげになっているため
- ○ まわりの部分よりも温度が高いため
- ○ 太陽の表面に大きなくぼみがあるため
- ● まわりの部分よりも温度が低いため

問5 毎日、太陽が沈んだ直後に月を観察すると、月の形が大きくなるにつれて、見られる月の位置はどのように変わっていきますか。

- ○ 東の空から南の空、西の空へと変わっていく。
- ● 西の空から南の空、東の空へと変わっていく。
- ○ 南の空から東の空、西の空へと変わっていく。
- ○ 毎日、同じ位置から全く動かない。

問6 月の表面の状態や光り方の特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 全体が厚い氷でおおわれた固体で、自分から光を出して光っている。
- ○ 気体でおおわれていて、自分から強い光を出して光っている。
- ○ 冷たい水や空気でおおわれていて、太陽の光をすべてすいこんでいる。
- ● かたい岩石や砂でおおわれた固体で、太陽の光を反射して光っている。

問7 月が、新月から始まって、三日月、上げんの月、満月、下げんの月、そしてまた新月というように、光っている部分の形が変わって見える現象を何といいますか。

- ○ 月の温度の変化
- ○ 月の表面の変化
- ● 月の形の変化
- ○ 月の重さの変化

問8 太陽を直接見ると目をいためてしまうため、太陽を安全に観察するときに使う道具は何ですか。

- ● しゃ光プレート
- ○ 虫めがね
- ○ 方位じしん
- ○ 温度計

問9 地球から見た太陽と月の大きさにあまりちがいがないのはなぜですか。

- ○ 太陽のほうが月よりも地球からずっと近い位置にあるから
- ● 太陽のほうが月よりも地球からずっと遠い位置にあるから
- ○ 太陽と月は地球からまったく同じ距離にあるから
- ○ 太陽と月は実際の大きさがまったく同じだから

問10 地球から月を見たとき、月が光って見える方向には、何がありますか。

- ○ 北極星
- ○ 宇宙のちり
- ● 太陽
- ○ 地球の影

小6理科 月と太陽 No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　月の直径は、地球の直径と比べると、およそどれくらいの大きさですか。

◯ 約10倍　◯ 約2分の1　◯ 約4倍　◯ 約4分の1

問2　月の形が毎日変わって見えるのは、月がどこのまわりを回っているからですか。

◯ 地球　◯ 太陽　◯ 宇宙のまわり　◯ 星座のあいだ

問3　太陽の直径は、地球の直径の約何倍ですか。

◯ 約10倍　◯ 約1000倍　◯ 約400倍　◯ 約109倍

問4　地球の直径を1cmのボールにたとえたとき、太陽の直径の大きさはどのくらいになりますか。

◯ 約1.1m　◯ 約10cm　◯ 約11m　◯ 約109m

問5　太陽を観察するときに、しゃ光プレートを使わなければならないのはなぜですか。

◯ 太陽のまわりの温度を、正しくはかるため。　◯ 太陽を直接見ると、目をいためてしまうから。

◯ 太陽が動く向きを、調べるため。　◯ 太陽の光をあつめて、明るくするため。

問6　月の形の見え方は、形が変化し始めてから、またもとの形にもどるまでにおよそどれくらいの時間がかかりますか。

◯ 約1日　◯ 約1週間　◯ 約1年　◯ 約1か月

問7　球形をしていて、自分では光を出さずに太陽の光を反射して光っている、表面がかたい岩石や砂でおおわれた固体の天体は何ですか。

◯ 月　◯ 太陽　◯ 地球　◯ 流れ星

問8　月と太陽の位置関係が変わることで、月のどの部分の見え方が変わるために、月の形が変化して見えるのですか。

◯ 宇宙のちりによってかくれた部分　◯ 地球の影におおわれている部分

◯ 月の裏側にある光っていない部分　◯ 太陽の光が当たっている部分

問9　月が毎日ちがう形に見える「月の満ち欠け」がおこるのは、月が地球のまわりを回ることで、月、地球、そして何の３つの位置関係が変わるからですか。

◯ 木星　◯ 水星　◯ 太陽　◯ 北極星

問10　球形をしていて、みずから強い光を出してかがやいている天体は何ですか。

◯ 地球　◯ 月　◯ 太陽　◯ 金星

問11　月の表面にある「クレーター」とは、どのようなものですか。

◯ 高くて険しい山脈　◯ 平らで広い海　◯ たくさんのくぼみ　◯ 光り輝くすじ

小6理科 月と太陽 No.2

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1　月の直径は、地球の直径と比べると、およそどれくらいの大きさですか。

- ○ 約10倍
- ○ 約2分の1
- ○ 約4倍
- ● 約4分の1

問2　月の形が毎日変わって見えるのは、月がどこのまわりを回っているからですか。

- ● 地球
- ○ 太陽
- ○ 宇宙のまわり
- ○ 星座のあいだ

問3　太陽の直径は、地球の直径の約何倍ですか。

- ○ 約10倍
- ○ 約1000倍
- ○ 約400倍
- ● 約109倍

問4　地球の直径を1cmのボールにたとえたとき、太陽の直径の大きさはどのくらいになりますか。

- ● 約1.1m
- ○ 約10cm
- ○ 約11m
- ○ 約109m

問5　太陽を観察するときに、しゃ光プレートを使わなければならないのはなぜですか。

- ○ 太陽のまわりの温度を、正しくはかるため。
- ● 太陽を直接見ると、目をいためてしまうから。
- ○ 太陽が動く向きを、調べるため。
- ○ 太陽の光をあつめて、明るくするため。

問6　月の形の見え方は、形が変化し始めてから、またもとの形にもどるまでにおよそどれくらいの時間がかかりますか。

- ○ 約1日
- ○ 約1週間
- ○ 約1年
- ● 約1か月

問7　球形をしていて、自分では光を出さずに太陽の光を反射して光っている、表面がかたい岩石や砂でおおわれた固体の天体は何ですか。

- ● 月
- ○ 太陽
- ○ 地球
- ○ 流れ星

問8　月と太陽の位置関係が変わることで、月のどの部分の見え方が変わるために、月の形が変化して見えるのですか。

- ○ 宇宙のちりによってかくれた部分
- ○ 地球の影におおわれている部分
- ○ 月の裏側にある光っていない部分
- ● 太陽の光が当たっている部分

問9　月が毎日ちがう形に見える「月の満ち欠け」がおこるのは、月が地球のまわりを回ることで、月、地球、そして何の３つの位置関係が変わるからですか。

- ○ 木星
- ○ 水星
- ● 太陽
- ○ 北極星

問10　球形をしていて、みずから強い光を出してかがやいている天体は何ですか。

- ○ 地球
- ○ 月
- ● 太陽
- ○ 金星

問11　月の表面にある「クレーター」とは、どのようなものですか。

- ○ 高くて険しい山脈
- ○ 平らで広い海
- ● たくさんのくぼみ
- ○ 光り輝くすじ

小6理科 月と太陽 No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　地球から太陽と月を観察したとき、それらの見かけの大きさにはどのような特徴がありますか。

- ○ 太陽と月の大きさにあまりちがいがないように見える
- ○ 月のほうが太陽よりも何倍も大きく見える
- ○ 太陽のほうが月よりも何倍も大きく見える
- ○ 季節によってどちらか一方しか見えなくなる

問2　月の形の見え方の変化のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 毎日同じ形のままで、1か月たつと急に別の形に変わる。
- ○ 毎日少しずつ変わり、約1か月でもとの形にもどる。
- ○ 毎日大きく変わり、約1週間でもとの形にもどる。
- ○ 毎日少しずつ変わり、約1年でもとの形にもどる。

問3　月が光って見える理由として、月が反射している光はどこの天体から出たものですか。

- ○ 地球
- ○ 太陽
- ○ 金星
- ○ 北極星

問4　月は日によって形が変わって見えますが、このように月の形の見え方が変わる原因は何ですか。

- ○ 月と地球のきょりが変わり、月の大きさが変化して見えるため
- ○ 地球の影が月をさえぎり、月が見えなくなる部分が変わるため
- ○ 月が自分で出す光の強さを、日によって変化させているため
- ○ 月と太陽の位置関係が変わり、太陽の光が当たっている部分の見え方が変わるため

問5　太陽の体は、どのようなものでできていますか。

- ○ 水素などの気体の集まり
- ○ かたい岩石などの固体の集まり
- ○ 冷たい水や氷の集まり
- ○ どろどろにとけた金属の集まり

問6　夜空に見える月の光について、正しい説明はどれですか。

- ○ 宇宙の星の光を鏡のように集めて光っている。
- ○ 月自身が太陽のように燃えて光っている。
- ○ 地球から出た光を反射して光っている。
- ○ 太陽の光を反射して光っている。

問7　新月のとき、月は太陽に対してどのような位置にありますか。

- ○ 太陽と反対の方向
- ○ 太陽と同じ方向
- ○ 太陽の真上
- ○ 太陽の真下

問8　月の表面を観察したときに見られる、たくさんのくぼみのことを何といいますか。

- ○ 化石
- ○ マグマ
- ○ 地層
- ○ クレーター

問9　月の形の変化において、満月の次に光っている部分の形が変わって見えるようになるのは、どの月の形ですか。

- ○ 下げんの月
- ○ 上げんの月
- ○ 三日月
- ○ 新月

問10　地球の直径を約12000キロメートルとしたとき、その約4分の1である月の直径はおよそ何キロメートルになりますか。

- ○ 約12000キロメートル
- ○ 約6000キロメートル
- ○ 約3000キロメートル
- ○ 約48000キロメートル

小6理科 月と太陽 No.3

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 地球から太陽と月を観察したとき、それらの見かけの大きさにはどのような特徴がありますか。

- ● 太陽と月の大きさにあまりちがいがないように見える
- ○ 月のほうが太陽よりも何倍も大きく見える
- ○ 太陽のほうが月よりも何倍も大きく見える
- ○ 季節によってどちらか一方しか見えなくなる

問2 月の形の見え方の変化のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 毎日同じ形のままで、1か月たつと急に別の形に変わる。
- ● 毎日少しずつ変わり、約1か月でもとの形にもどる。
- ○ 毎日大きく変わり、約1週間でもとの形にもどる。
- ○ 毎日少しずつ変わり、約1年でもとの形にもどる。

問3 月が光って見える理由として、月が反射している光はどこの天体から出たものですか。

- ○ 地球
- ● 太陽
- ○ 金星
- ○ 北極星

問4 月は日によって形が変わって見えますが、このように月の形の見え方が変わる原因は何ですか。

- ○ 月と地球のきょりが変わり、月の大きさが変化して見えるため
- ○ 地球の影が月をさえぎり、月が見えなくなる部分が変わるため
- ○ 月が自分で出す光の強さを、日によって変化させているため
- ● 月と太陽の位置関係が変わり、太陽の光が当たっている部分の見え方が変わるため

問5 太陽の体は、どのようなものでできていますか。

- ● 水素などの気体の集まり
- ○ かたい岩石などの固体の集まり
- ○ 冷たい水や氷の集まり
- ○ どろどろにとけた金属の集まり

問6 夜空に見える月の光について、正しい説明はどれですか。

- ○ 宇宙の星の光を鏡のように集めて光っている。
- ○ 月自身が太陽のように燃えて光っている。
- ○ 地球から出た光を反射して光っている。
- ● 太陽の光を反射して光っている。

問7 新月のとき、月は太陽に対してどのような位置にありますか。

- ○ 太陽と反対の方向
- ● 太陽と同じ方向
- ○ 太陽の真上
- ○ 太陽の真下

問8 月の表面を観察したときに見られる、たくさんのくぼみのことを何といいますか。

- ○ 化石
- ○ マグマ
- ○ 地層
- ● クレーター

問9 月の形の変化において、満月の次に光っている部分の形が変わって見えるようになるのは、どの月の形ですか。

- ● 下げんの月
- ○ 上げんの月
- ○ 三日月
- ○ 新月

問10 地球の直径を約12000キロメートルとしたとき、その約4分の1である月の直径はおよそ何キロメートルになりますか。

- ○ 約12000キロメートル
- ○ 約6000キロメートル
- ● 約3000キロメートル
- ○ 約48000キロメートル